

対話集会で出された主な質問やご意見

□新たな中学校を設置することについて

Q.統合はなぜ必要なのか、これまでどの程度説明してきたのか。

A.生徒数が減少してきている中、中学校においては多様な人間関係を築きながら協調性や社会性を育む必要があることから

A.第2次学校規模適正化基本方針を保護者全員に配布するなどして周知してきた

Q.小中一貫校は検討したのか。何がネックになったのか。

A.あり方検討会の中で検討した。小中一貫校では、基本方針の多様な人間関係に触れるということがかなわないため。

Q.統合については誰が発議したのか

A.第2次学校規模適正化基本方針として教育委員会が定めた

- ・統合については理解できるが、学校の位置が遠くなるなら反対
- ・増穂商業が10年後改築しなければならないなら、統合もそれまで待てばどうか。
- ・増穂商業高校に校舎を新設してから統合してほしい
- ・増穂中学校の生徒として不便は感じていないが、鯉沢中学校の生徒や保護者から強い要望があるのなら仕方がない
- ・鯉沢を小中一貫校にしてはどうか
- ・統合後でも戻れる場所として鯉沢中学校を残してほしい
- ・統合で生じるメリットの方が大きいと感じるため統合に賛成

□新たな中学校のあり方について

Q.少人数学級はやっていくのか、教員数は足りるのか

A.増穂小中もグループ学習をやっており、鯉沢中が実施する少人数学級は進めていく必要がある。両校のいいところを目指しながら、学科の先生たちが知恵を絞り工夫しながらやっていくことになる

通学方法

- ・増穂商業跡地になったら、鯉沢、長澤新町、竹重もスクールバスを出すことを確約してほしい
- ・自転車通学を認めてほしい
- ・通学方法は、家庭の状況に応じて選択ができるようにしてほしい
- ・自転車通学は反対

校舎

- ・建物にお金をかけることはやめてほしい
- ・増穂中学校を仮校舎として統合しておいて、しっかりとした校舎を建ててほしい
- ・改修ではなく新校舎にしてほしい
- ・5億円かけて10年で潰すのであれば、60年もつ校舎を新築すべき
- ・増穂中学校を利用すべき

その他

- ・校則を決める時には子供の意見も取り入れてほしい
- ・子どもの教育環境、ソフト面にお金をかけてほしい
- ・増穂中学校に鯉沢中学校が入るのではなく、新しい中学校としてスタートしてほしい
- ・事前交流を小学校のうちからやってほしい
- ・すべての子どもが納得するような統合の形をとってほしい

その他(中学校統合に関すること以外)

- ・アンケートをするときには目的を明確に示してほしい
- ・町として子供を増やす施策を考えなくてはならないのではないかな。
- ・町が会議の出席者として選ぶに地区の代表者等にもっと問題意識を持ってもらいたい
- ・ホームページの閲覧数をカウントしているのか
- ・新庁舎に町民が自由に閲覧できるパソコンを設置すべき
- ・中学校統合に関する話し合いの場を公開してほしい
- ・必要な授業かどうかもう一度よく検討してほしい
- ・通学路に街灯が少ないので対応を。登下校時の安全対策を